

## 令和5年度「学校・家庭・地域」総がかりでサポートする 学力向上プラン

長崎市立女の都小学校

### 女の都っ子プラン

#### 全国学力調査・県学力調査・市学力調査からみた「女の都っ子」の特徴

国語科では、全学年が平均点を上回った。しかし、6年において「知識及び技能」の「(2)情報の扱い方に関する事項」に、4・5・6年において、漢字の定着に課題が見られる。

算数科でも、全学年が平均点を上回った。一方で、6年における「割合」や、5年における「□と○を使った式」といった「変化と関係」の領域に課題が見られる。また、「数と計算」の領域では、「式の読み取り」や「計算の仕方」に関する問題において、平均を下回った。

#### 【達成目標】

全国学力調査、県学力調査、市学力調査において、それぞれ全国、長崎県、長崎市平均点を2ポイント以上、上回る。

令和5年度は6年国語・算数・理科、5年国語・算数、4年国語・算数、3年国語・算数において達成

- 長崎市第五次総合計画  
【長崎市教育振興計画】  
1 心の教育の充実  
2 確かな学力の向上  
3 健やかな体の育成  
4 信頼される学校づくりの推進  
5 教育環境の充実

学校教育目標 (めのと教育)  
～自ら考え、主体的に判断し、行動する、心豊かで心身ともにたくましい子どもの育成～

#### めざす子ども像

- めあてを立ててすんで学ぶ子 (知)
- のぞみをもってたくましく生きる子 (体)
- ともだちとみがきあう思いやりのある子 (徳)

研究主題 児童が主体的に学びに向かう、魅力ある授業の創造  
～「発問や学習活動の工夫」と「クロムブックの効果的な活用」を通して～

#### 【重点目標】

- ・「めあて」と「まとめ」の充実
- ・スタンダード(学習環境・学習規律)の確立
- ・ペア学習や書く活動を取り入れた授業
- ・家庭学習や自主学習の定着促進

### 基礎基本の徹底 読む力の育成 学習意欲の向上など

#### 基礎基本の徹底

- あじさいスタンダードの徹底
- 当該学年までの内容の定着
- ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「数と計算」の復習の重点化
- ・基礎基本の時間の活用
- ・教育センター活用問題、キュビナの活用
- 特別支援教育の充実
- ・個別の学習支援体制づくり
- ローマ字の習得

#### 思考力・表現力の育成

- 問題解決的・体験的な学習
- 各教科における言語活動の充実
- 伝える力の育成を意識したペアやグループ学習による対話的活動
- 根拠を明らかにした書く活動
- デジタル教科書、書画カメラ、クロムブック等ICTの日常的活用

#### 学習意欲の向上

- 校内研修の日常化と授業改善による主体的な学習の促進
- ・やる気を起こさせる言葉かけ
- ・興味や関心を惹く魅力ある導入
- 児童と共にめあてを立てる
- 発問の3つの姿を意識した授業
- ・自身の成長や変容に気付かせたり、新たな課題を発見させたりするための振り返り
- ・クロムブック活用による学習の広がり

#### 教育活動の充実

- 読書活動の推進
  - ・朝の自主活動、読書週間の取組
  - 道徳教育の実践化
  - ・特別の教科「道徳」の授業を通した多面的・多角的な考え方の涵養
  - 特別活動の充実
    - ・キャリア教育(キャリアパスポート)の効果的活用
    - ・学校行事、児童会、クラブ、委員会活動等の工夫と充実
    - ・JRCの理念に基づく活動の奨励
  - 豊かな感性を育成する環境教育
  - 3UP(学力・礼儀・マナー、自主性・実践力)と「あ・は・は・も」運動の取組
  - 支持的風土づくり
  - くらしのきまりの徹底
  - 体力づくりの推進

#### 指導体制の充実

- 校内支援委員会
  - ・月1回の定例会による児童理解
  - ・臨時会によるチームとしての支援体制
  - あおば・あおぞら学級と交流学級との連携
  - T.Tの活用
  - 巡回相談の活用
  - 学習支援大学生の活用
  - Sc, SSW, スクールソポーターの活用と各種専門機関との連携
  - 地域の方を活用した学習支援体制(放課後子ども教室での学習)

### 家庭・地域との連携

#### 家庭との協力 育友会スローガン:動き出せ！女の都together<メトウギャザー>

- 基本的な生活習慣づくりのサポート  
～大人の笑顔が子どものパワー～
  - ・早寝、早起き、朝ごはん
  - ・食育の啓発
  - ・女の都すくすくカード
- メディア、SNS等についての親子のルールづくり
- 家庭学習の手引き(学年別取組内容の周知)
  - ・学習の約束(学習時間)(ながら学習をしない)(学習の内容)

#### 地域との協力 ～いつでも どこでも 笑顔で挨拶～

- 朝の立哨指導
- 地域行事への参加を奨励
- 学校教育活動への協力依頼、地域の自然・人材の活用
  - ・集団下校・生活科、総合的な学習の時間・クラブ活動
- 放課後子ども教室、学習支援者、学校ソポーター活用
- 育友会、育成協、子どもを守るネットワークとの連携
- 幼稚園や保育園、認定こども園、中学校との連携、協力